

## 代表的な教員の略歴

- ケアワーク学部（介護福祉士科、介護福祉士科夜間課程、介護福祉士実践科）

### 白井 孝子

岩手県内の看護学校卒業後、東京都内の病院、労働省診療所、江戸川区役所の訪問看護業務に携わった後、平成 2 年より本校教員として勤務。現在まで本校の介護福祉士養成の中核的教員として学生教育をおこなう傍ら、介護福祉士国家試験委員、介護福祉士養成課程における教育内容等の見直しに関する作業チーム特別委員、介護福祉士養成施設協会シラバス班委員等を歴任し、介護福祉士教育のあり方について行政や関係団体と連携した活動をおこなっている。介護福祉士養成テキストや雑誌等の執筆多数。

ケアワーク学部教務主任 看護師、介護支援専門員、介護教員講習会修了、医療的ケア教員講習会修了

担当科目：こころとからだのしくみ、実習巡回指導 等

- ソーシャルワーク学部

（社会福祉士科、社会福祉士一般養成科、精神保健福祉士一般養成科）

### 原田 悟史

久留米大学大学院医学研究科健康科学専攻修了。精神科病院で 5 年間ソーシャルワーカーとして勤務。東京都内の専門学校で専任教員として勤務した後、平成 19 年より本校教員。精神保健福祉の専門分野に加えて、社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験について精通しており受験指導もおこなっている。

ソーシャルワーク学部専任教員（主任）

医学修士、精神保健福祉士

担当科目：精神保健福祉に関する制度とサービス、国家試験受験指導 等

- リハビリテーションワーク学部（作業療法士科、作業療法士科夜間課程）

### 山下 治男

病院にて 36 年間作業療法に従事する。医療現場で作業療法の草創期から携わり多くの患者を治療し、日本の作業療法の確立に貢献してきた。その間に短期大学や専門学校などで作業療法教育に携わり、日本作業療法士協会において関東東北支部長、幹事等の役職を歴任。千葉県内の病院の療法部長を勤めた後、平成 10 年より本校教員として本校の作業療法教育の基盤をつくる。本校の作業療法教育の象徴的存在であり、教育した多数の学生が医療・福祉現場で活躍しており師と仰いでいる。

東京福祉専門学校副校長、作業療法士

担当科目：機能代償作業療法論、職場管理と職業倫理、実習巡回指導 等

- チャイルドケアワーク学部（こども保育福祉科、こども保育福祉科夜間課程）

**小林 鉄弥**

東京福祉専門学校児童福祉科（現、こども保育福祉科）卒業。卒業後、東京都内の障害者施設で勤務。学校で学んだ専門知識・技術を福祉現場で実践した後、平成 24 年に本校教員となる。卒業生教員として自身の経験を活かした学生指導をおこなっており、在校生に将来像を分かりやすく伝えるキーパーソンとなっている。平成 24 年は卒業年次学年担任として就職支援も経験した。現在はこども保育福祉科第 2 学年担任として日々学生と向き合っている。

チャイルドケアワーク学部専任教員（担任） 保育士、幼稚園教諭 2 種、社会福祉主事任用資格

担当科目：プロ養成講座、実習巡回指導 等